

2024年度社会福祉法人いわくら福祉会事業報告

1 はじめに

2024年度は、3年に1度の障害福祉報酬改定が行われました。生活介護や共同生活援助の基本報酬が引き下げられ、就労事業ではさらに成果主義が強化されました。いわくら福祉会の事業所では、生活介護のサービス提供時間に応じた評価の導入や、グループホームの基本報酬区分の見直しにより、基本報酬は下がったものの、地域区分の変更や上位区分の処遇改善加算、重度障害者支援加算、人員配置体制加算等、いくつかの加算を取得できたことで、事業収益を増収とすることができました。

当法人後援会組織であるみのりの会主催の「みのりの里まつり」を、5年ぶりに開催することができました。今回は、いわくら福祉会も共催という形で初めての実行委員会形式で行いました。実行委員には利用者も参加し、障害のある人も無い人もみんなが楽しめるまつりを目指しました。コロナ禍以前の規模には及びませんでしたが、新たなまつりの第1歩を踏み出すことができました。

この1年の主な事業内容は、次のとおりです。

2 重点目標

(1) 安定的な法人経営について

- ・理事会・評議員会にて各事業所の運営状況等を報告し、法人経営の安定化を図りました。
- ・会計専門家による月次報告をもとに、経営状況・財政状況、今後の見通し等の把握に努め、法人財政基盤の安定に努めました。
- ・第1期中長期計画の総括を行い、第2期中長期計画(2025年度～2029年度)の作成を、管理者以外の職員も加わって取り組みました。
- ・リスクマネジメントのために顧問弁護士との契約を結びました。

(2) 提供する福祉サービスの質の向上について

- ・ショートステイ事業の開始に向けて人材確保に努めましたが、24時間対応できる職員体制には届かず、引き続き次年度に向けて努力していきます。すずいホームⅡへの女性の正規職員は配置できませんでしたが、パート職員を配置することで適正な運営に努めました。また、会議の場に女性の正規職員が参加し、事業所間の情報共有に努めました。
- ・福祉サービス第三者評価機関の審査を受けることについては、次年度実施に向けて検討していきます。
- ・利用者、保護者、職員向けのアンケートを中長期計画策定に合わせて実施しました。ショートステイの開始、グループホームの増設、職員研修や福利厚生の上

といった要望や改善点を受け止め、第2期中長期計画に反映させます。

- ・虐待防止・身体拘束適正化委員会を年2回開催し、適切な支援が行われているか等の確認を行いました。

- ・BCP(業務継続計画)に基づき、岩倉市の防災訓練に合わせて福祉避難所設定訓練を行いました。また、年2回の火災・地震の避難訓練に加えて、水害対策の避難訓練を実施しました。BCPの見直しと安否確認システムの導入は、次年度の課題となりました。

(3)職員の人材育成及び業務の効率化、働きやすい環境の整備について

- ・全職員を対象とした虐待防止研修を行い、また、必要な外部研修に参加し、職員のスキルアップを図りました。

- ・ICTシステムを活用し、ケース記録や業務連絡の効率化を図りました。

- ・最低賃金の改正や人事院勧告等を考慮し、正規職員及び臨時職員の給与を改善しました。

- ・第2みのりの里広場を、駐車場として整備しました。

(4)地域社会とのつながりと、地域に開かれた施設について

- ・ホームページを活用し、日々の活動内容について広く情報を発信しました。

- ・みのりの里ニュースを、年3回発行しました。

3 事業所別報告

(1)第1みのりの里(生活介護事業)

利用者数は34名で、1年を通して変わりはありませんでした。最年長の利用者が還暦を迎えたため、誕生日月に還暦を祝う会を行い、皆でお祝いしました。

毎月行っていたイベント・誕生会は隔月に変更し、話し合いのグループの利用者が主体となって次月のイベント・誕生会の企画を行う取り組みをはじめました。まだ手探りですが、色々なアイデアが出て楽しい行事になっています。

今年度の報酬改定を受け、該当する利用者1名について、9月から重度障害者支援加算(Ⅱ)の算定を開始しました。この加算は、個別支援計画とは別に支援計画シートや支援手順書を作成し、より手厚い支援を行うことで算定が可能となる加算です。今後さらに加算算定できるよう質の高い支援に取り組んでいきます。

生産活動においては、新商品の開発・製造・販売に取り組みました。製菓事業については、10年来取引のある得意先へ新商品の納品を開始することができました。縫製事業は、新たにアクセサリーの製造・販売を始めました。こうした取り組みにより収入は前年度に比べ大きく伸びましたが、材料費や水光熱費などの支出も増えており、利用者の工賃を増額するまでには至りませんでした。

グループホームとの連携については、ホームの会議の場へみのりの里職員が参加したり、ICTシステムにより申し送り事項等の情報共有をしました。

夏休み期間中に高校生1名、中学生のべ4名のボランティアを受入れ、楽しく交流したり、みのりの里を知っていただくことができました。

(2)第2みのりの里(生活介護事業)

4月に、高等部を卒業した3名を利用者に迎え、在籍37名で、にぎやかな新年度の始まりとなりました。3名の内、2名は2階の軽作業グループ、1名は1階訓練室の利用となり、実習で第2みのりの里に来ていた時からさらに成長した姿で、作業や作業外活動に取り組みました。

生産活動については、軽作業の受注量が減少傾向にあったため、新たな仕事を探し、2カ所から受注することができました。自主製品のふきんは、大口の受注量が年々減っており、販売先の開拓や販売方法などに工夫が必要です。

作業以外の活動は、創作活動や音楽療法に加えて、鳴子踊りの会の来訪を再開することができ、皆で踊りに参加して楽しく交流しました。また、ミニ夏祭りや調理実習、みのりの里まつりに向けて仲間のステージ合同練習などを行い、第1みのりの里の利用者との交流の場を持ちました。また、利用者1名の成人を祝う会を開き、皆で20歳の門出をお祝いしました。

残念ながら年度末に、長年ご利用されていた利用者1名がお亡くなりになりました。また、2名の利用者が他事業所に移られ、3月末時点では34名の在籍数となりました。

コロナ禍で活動を中止されていたボランティアさんが5年ぶりに活動を再開して下さったり、夏休み期間中に高校生2名、中学生のべ6名のボランティアを受け入れました。交流を通して障害のことや事業所のことを知っていただく機会となりました。また、社会福祉士を目指す大学生2名の実習を受け入れました。障害福祉について学びを深めてもらうことができました。

第1・第2みのりの里利用者の推移

(単位:人)

		2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
延べ利用者数		14,186	13,744	14,370	14,387	13,697
第1みのりの里	定員	40	40	40	40	40
	在籍者数	34	35	34	33	33
第2みのりの里	定員	35	35	35	30	30
	在籍者数	37	37	37	36	31

在籍者数は、4月1日現在

(3)グループホームみのり(共同生活援助事業)

生活の場での過ごし方をより充実させるため、イベント食やお出かけを企画し実行しました。イベント食は、今までの土用丑の日とクリスマスも含め、約3か月に1

度の割合で、お寿司や喫茶店の豪華弁当を堪能しました。また、前年度から始めた誕生日外食は、自分の誕生日の夕方から夜にかけてお店に出かけ好きなメニューを選べるとあって、皆の期待を集めるお楽しみとなりました。夏季休暇や年末年始をグループホームで過ごす利用者と、夏は滋賀県の長浜へ、年始はリトルワールドへお出かけしました。

感染症に関しては、11月と12月に新型コロナの発症があり、感染者及び濃厚接触者はそれぞれのホームで過ごすことで、他事業所への感染拡大を防ぎました。

全グループホームの365日開所については、さくらホームⅠの、隔週日曜日の夜間勤務者確保を残すのみとなりました。

利用者について、さくらホームⅡは、入居者1名の公募を行い、9月から定員を満たすことができました。

みのりの里看護師と健康状態の情報を共有し、確認し合いながら健康維持に努めました。

グループホーム利用者の推移

(単位:人)

		2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
すずいホームⅠ	延べ利用者数	1,786	1,787	1,779	1,773	1,787
	定 員	5	5	5	5	5
	在 籍 者 数	5	5	5	5	5
すずいホームⅡ	延べ利用者数	1,594	1,640	1,585	1,325	1,483
	定 員	5	5	5	5	5
	在 籍 者 数	5	5	5	5	5
さくらホームⅠ	延べ利用者数	1,325	1,293	1,281	1,296	1,251
	定 員	4	4	4	4	4
	在 籍 者 数	4	4	4	4	4
さくらホームⅡ	延べ利用者数	1,856	1,844	1,927	1,963	1,936
	定 員	6	6	6	6	6
	在 籍 者 数	5	6	6	6	6
延 べ 利 用 者 数 合 計		6,561	6,564	6,572	6,357	6,457

在籍者数は、4月1日現在

(4)相談支援センターみのり(指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業)

今年度は、相談支援専門員1名と補助員1名の2名体制で開始しましたが、補助員の退職に伴い、年度の途中からは相談支援専門員1名で従事しました。今年度の新規作成は174件、モニタリングは148件でした。計画作成やモニタリング以外に岩倉市子ども発達支援施設運営協議会に委員として参加しました。また、岩倉市自立支援協議会相談部会や顔の見える連携交流会、愛知県障害児等療育支

援事業の参加、担当者会議の開催や出席、基幹相談支援センターや児童発達支援センターを始めとした関係機関との連絡調整等を行いました。さらに今年度は愛知県高次脳機能障害支援養成研修へ参加し、専門的な知識の習得や参加者との意見交流に努めました。

その他、小牧市から委託を受け、利用者1名の災害時における個別避難計画の作成や、岩倉市で医療的ケアの必要な方に対しての災害時における保健医療福祉サービス調整推進会議へ参加し、災害時の取り組みについて、関係者と意見交換を行いました。

相談支援センターみのり相談件数

(単位:件)

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
計 画 相 談	174	165	147	190	158
モ ニ タ リ ン グ	148	141	218	214	265

(5)岩倉市基幹相談支援センター

岩倉市からの委託を受け、岩倉市庁舎1階において、相談員4名の体制で、障害のある方やその家族、地域の関係者からの相談に応じました。また、地域移行・地域定着支援、虐待防止センターとしての機能、地域自立支援協議会の共同運営等を行いました。

相談件数は、2023年度の1,327件を上回る1,470件の相談が寄せられました。これは、障害のある方の地域生活におけるニーズの多様化と、当センターへの期待の高まりを示すものと考えられます。なかでも、事業所からの相談件数は323件と昨年度に引き続き高い水準であり、地域の相談支援体制の強化や、関係機関における専門的な知識や連携に関するニーズの高まりが顕著に表れる結果となりました。具体的な相談内容としては、サービス利用に関する調整、利用者の支援方法に関する助言、他機関との連携に関する問い合わせなど多岐にわたりました。

また自立支援協議会においては、各専門部会で、地域課題の解決や支援体制の向上を目指し、研修会、講演会、交流会などが活発に企画・開催されました。これらの活動を通じて、地域の支援者のスキルアップやネットワーク構築に貢献することができました。

(6)第1みのりの里日中一時支援(地域生活支援事業)

利用者のご家族が不在な時の支援や、利用者を日常的に介護しているご家族の一時的な休息(レスパイト)を目的とした事業です。

2024年度の活動内容としては、かるた、トランプ、双六、作品作り、みのりの里まつりに向けてボッチャの練習、五条川の散歩など集団活動と、音楽を聴いたりパ

ズルや色塗りといった個々の活動を取り交ぜて行いました。お昼ご飯や午後のドリンクをメニューから選んで注文するのも、利用者の楽しみの1つです。

今年度は、感染症で休業することはありませんでしたが、手指消毒や換気、検温など感染予防対策を継続して行いました。

(単位:人)

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
延べ利用者数	553	575	610	661	660
定員	12	12	12	12	12

法人運営経過報告

2024年	4月	1日	辞令交付式
		8日	第122回運営会議
	5月	13日	第123回運営会議
		30日	法人監事監査
	6月	6日	第1回理事会(出席者 理事6名 監事2名) ・社会福祉法人いわくら福祉会評議員候補者の推薦について ・苦情解決第三者委員の選任について ・2023年度事業報告について ・2023年度収支決算について ・2024年度社会福祉法人いわくら福祉会定時評議員会の招集について ・社会福祉法人いわくら福祉会評議員選任・解任委員会の招集について
		10日	2024年度第1回虐待防止・身体拘束適正化委員会
		10日	第124回運営会議
		25日	定時評議員会(出席者 評議員9名) ・2023年度収支決算について 報告事項 ・2023年度事業報告について ・第1回理事会報告 ・労働審判への保険金について ・顧問弁護士について
		25日	第1回 評議員選任・解任委員会 広報紙「みのりの里」第66号発行
	7月	8日	第125回運営会議
	8月	19日	第126回運営会議
	9月	9日	第127回運営会議
		26日	第2回理事会(出席者 理事6名 監事2名) ・社会福祉法人いわくら福祉会第1みのりの里運営規程の一部改正について 報告事項 ・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・顧問弁護士について ・第2みのりの里運動場の駐車場への転用について ・第15回みのりの里まつりについて ・福祉避難所運営訓練について ・グループホーム新規入居者について
	10月	15日	第128回運営会議 広報紙「みのりの里」第67号発行
	11月	11日	第129回運営会議
	12月	9日	第130回運営会議
		17日	第3回理事会(出席者 理事6名 監事1名) ・社会福祉法人いわくら福祉会第1みのりの里運営規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会第2みのりの里運営規程の一部改正について 報告事項 ・河村理事の瑞宝単光章叙勲について ・福祉避難所運営訓練報告 ・第15回みのりの里まつり報告 ・みんなのねがい展開催について
2025年	1月	23日	第131回運営会議
	2月	13日	第132回運営会議 広報紙「みのりの里」第68号発行
		11日	2024年度第2回虐待防止・身体拘束適正化委員会
	3月	11日	第133回運営会議

18日	第4回理事会(出席者 理事5名 監事2名) ・社会福祉法人いわくら福祉会評議員の費用弁償に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会役員等の費用弁償に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会理事長及び常務理事の報酬に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会役員等報酬規程の廃止について ・社会福祉法人いわくら福祉会定款の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会福祉サービスに関する苦情解決規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会職員の再任用に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会職員給与規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会職員の育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会嘱託員の任用等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会臨時職員の雇用等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会第1みのりの里運営規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会第2みのりの里運営規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会第1みのりの里日中一時支援事業運営規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会グループホームみのり運営規程の一部改正について ・社会福祉法人いわくら福祉会相談支援センターみのり運営規程の一部改正について ・役員賠償責任保険の加入について ・資金の積み立てについて ・2024年度収支補正予算(第1号)について ・2025年度事業計画について ・2025年度収支予算について ・2024年度第2回評議員会の招集について 報告事項 ・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・土地の寄付について ・自動車の寄付について
27日	第2回評議員会(出席者 評議員9名) ・社会福祉法人いわくら福祉会評議員の費用弁償に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会役員等の費用弁償に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会理事長及び常務理事の報酬に関する規程の制定について ・社会福祉法人いわくら福祉会役員等報酬規程の廃止について ・社会福祉法人いわくら福祉会定款の一部改正について ・2024年度収支補正予算(第1号)について ・2025年度事業計画について ・2025年度収支予算について 報告事項 ・第2回から第4回理事会報告

2024 年度 第1・第2みのりの里・グループホーム 年間行事報告

期 日	行 事 名	実 施 場 所	参 加 者	行 事 内 容	備 考
4 月 4 日(木)	新利用者を迎える会	第 2 みのりの里	利用者・職員	新利用者(第 2 みのりの里3名)の歓迎会	
5 月 29 日(水)	避難訓練	第 1 みのりの里 第 2 みのりの里	利用者・職員	地震による火災が発生したことを想定し職員の誘導の下に屋外の所定の場所まで避難する訓練を行った。	
6 月 1 日(土)	スポーツフェスティバル	アデリア総合体育文化センター	利用者、保護者、職員	スポーツをとおして、社会参加と地域住民との交流をはかった。	岩倉市社会福祉協議会主催
6 月 3 日(月)	避難訓練	すずいホーム	利用者・職員	火災が発生したことを想定し職員の誘導の下に屋外の所定の場所まで避難する訓練を行った。	
6 月 11 日(火)	避難訓練	さくらホーム	利用者・職員	火災が発生したことを想定し職員の誘導の下に屋外の所定の場所まで避難する訓練を行った。	
6 月 13 日(木)	歯科検診	第 1 みのりの里 第 2 みのりの里	利用者	歯科医師会より歯科医を派遣していただき検診を行った。	
7 月 4 日(木)	健康診断	第 1 みのりの里 第 2 みのりの里	利用者・職員	胸部レントゲン、血圧、検尿、身体計測、問診等の検診を行った。	名古屋公衆医学研究所
8 月 20日(火) 23日(金)	みのりの里体験 DAY	第 2 みのりの里	2 名参加	特別支援学校の生徒さんにみのりの里を知っていただく機会の提供となった。	
8 月 27 日(火)	サマーコンサート	生涯学習センター	利用者・職員	マジカルパレードBeachさん来ていただき、皆で音楽やビンゴゲームを楽しんだ。	
9 月 13 日(金)	日帰り旅行	トヨタ博物館	第 2 みのりの里 利用者・職員・ボランティア	利用者の希望により目的の地を決め、親睦を深めた。	

9月29日(日)	防災訓練・福祉避難所開設訓練	第2みのりの里	職員	大地震を想定して職員の招集・安否確認訓練等と岩倉市と合同での福祉避難所開設訓練を行った。	岩倉市より職員2名の派遣があった。
10月4日(金)	日帰り旅行	ヤンマーミュージアム	第1みのりの里利用者・職員	利用者の希望により目的地を決め、親睦を深めた	
10月15日(火)	名フィル福祉コンサート	名古屋国際会議場センチュリーホール	利用者・職員・ボランティア	名古屋フィルハーモニー交響楽団の「夢いっばいの特等席」福祉コンサートに参加し、オーケストラの音楽を楽しんだ。	
11月7日(木)	避難訓練	さくらホーム	利用者・職員	消防設備の設置場所、取扱い方法、避難経路について職員間で確認後、利用者と一緒に避難及び通報訓練を実施した。	
11月11日(月)	避難訓練	すずいホーム	利用者・職員	消防設備の設置場所、取扱い方法、避難経路について職員間で確認後、利用者と一緒に避難及び通報訓練を実施した。	
11月17日(日)	みのりの里まつり	第1みのりの里 第2みのりの里	地域の人たち、利用者、家族、職員、ボランティア	利用者と共に企画し、地域の方と一緒にいろいろなイベントを楽しみ、みのりの里を知っていただく機会となった。	みのりの会主催
12月8日(日)	夢コンサート	アデリア総合体育文化センター	利用者・保護者・職員	音楽をとおして、社会参加と地域住民との交流をはかった。	岩倉市社会福祉協議会主催
12月27日(金)	忘年会	第1みのりの里 第2みのりの里	利用者・職員	出し物や、ゲーム等で楽しみながら交流を深めた。	
1月6日(月)	新年お茶会	第1みのりの里 第2みのりの里	利用者・職員	出し物や、ゲーム等で楽しみながら新年の抱負を語った。	
1月20日(月)	成人を祝う会	第2みのりの里	利用者・職員	成人を迎えた利用者1名を皆でお祝いした。	
1月21日(火)	避難訓練	第1みのりの里 第2みのりの里	利用者・職員	地震による火災が発生したことを想定し職員の誘導の下に屋外の所定の場所まで避難する訓練を行った。	消防署より職員の派遣をいただいた。

1月27日(月)～ 31日(金)	みんなのねがい展	岩倉市役所 市民ギャラリー	利用者	みのりの里からは共同作品と個人の作品を 出品	後援:岩倉市、 岩倉市社会福祉協議会
3月5日(水)	健康診断	第1みのりの里 第2みのりの里	利用者	7月の健康診断結果を基に、嘱託医による 問診と血圧測定。	
3月25日(火)	水害時の避難訓練	第1みのりの里	利用者・職員	水害が発生したことを想定し、職員の誘導 の下に施設内での垂直避難訓練を行った。	
3月28日(金)	水害時の避難訓練	第2みのりの里	職員	水害が発生したことを想定し、避難経路の 確認訓練を行った。	

毎月第1水曜日 嘱託医相談

月1回 音楽療育(小嶋妙子先生・古川峰世先生)

月1回 創作活動(岩城二三枝先生)

出店販売

・第4水曜日 (株)東海理化

・寺おん縁日 ・生涯学習センターフェスティバル ・市民盆踊り ・南中ふれあいフェスティバル ・いわぐら市民ふれ愛まつり

・冬の鍋フェスタ ・五条っ子フェスタ

販売委託

・ピアゴ八剣店 ・千秋病院売店 ・愛知県セルプセンター(福祉の店)一宮名鉄百貨店、ナイスハートバザール金山総合駅など)

第1みのりの里 月別利用状況													
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍者数(人)	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	-
開設日数	22	23	20	23	18	21	23	20	20	20	20	21	251
延利用者数	690	710	634	704	550	643	719	572	594	613	583	655	7667

第2みのりの里 月別利用状況													
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍者数(人)	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	38	-
開設日数	21	21	20	22	18	19	22	19	20	19	18	20	239
延利用者数	579	581	558	592	484	524	610	525	532	509	491	534	6519

グループホームみのり 月別利用状況													
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
すずいホームⅠ	147	153	148	153	151	146	152	148	153	144	138	153	1786
すずいホームⅡ	142	147	141	144	131	140	147	130	129	107	106	130	1594
さくらホームⅠ	110	117	112	115	105	109	116	113	107	99	106	116	1325
さくらホームⅡ	140	143	139	151	154	164	174	158	151	158	155	169	1856
合 計	539	560	540	563	541	559	589	549	540	508	505	568	6561

相談支援センターみのり 月別相談件数													
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画相談件数(者)	11	11	11	10	5	11	8	5	7	5	3	13	100
計画相談件数(児)	11	8	2	5	7	4	9	11	3	6	4	4	74
モニタリング件数(者)	10	9	9	8	9	8	10	15	7	10	8	6	109
モニタリング件数(児)	4	1	6	1	6	4	3	1	5	2	2	4	39
計	36	29	28	24	27	27	30	32	22	23	17	27	322

日中一時支援事業 月別利用状況													
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	11	14	11	5	5	4	4	5	4	3	4	5	75
延利用人数	49	53	58	45	49	46	42	52	44	33	38	44	553

職員研修報告

職場内研修

		内 容
2024年	5月	報酬改定について
	9月	感染症対策について
	12月	障害者虐待防止・身体拘束適正化研修(グループワーク)
2025年	3月	障害者虐待防止・身体拘束適正化研修(グループワーク)

施設外研修

		研 修 名
2024年	6月	岩倉市地域自立支援協議会 地域共生部会 事業所交流会
		顔の見える連携交流会(第1回)
		きょうされん重度・重複障害部会 看護師交流会(オンライン)
	7月	サービス管理責任者研修(基礎研修)
	8月	強度行動障害者支援者養成研修(基礎研修)(オンライン)
		てんかん基礎講座(オンライン)
		講義とグループワークで学ぶ 虐待対応研修 2名
	9月	顔の見える連携交流会(第2回)
		医療的ケア児等コーディネーター養成研修
		重症心身障害児者関係施設等支援者研修「食べるコース」
		メンタルヘルス研修(オンライン)
	10月	社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情受付担当者研修会」(オンライン)
		高次脳機能障害支援養成研修(基礎研修・実践研修)
	10月・11月	キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員研修課程 3名
2025年	11月	怒りのマネジメント研修 2名
	11月・12月	キャリアパス対応生涯研修課程 初任者研修課程 2名
	12月	きょうされん重度・重複障害部会 拡大部会
	1月	顔の見える連携交流会(第3回)
		強度行動障害者支援者養成研修(実践研修)(オンライン)
	2月	きょうされん重度・重複障害部会 看護師交流会 2名(オンライン)
		強度行動障害者支援者養成研修(基礎研修)(オンライン)
	3月	社会福祉実習教育研究大会(オンライン)
		顔の見える連携交流会(第4回)

苦情・事故報告

(1) 苦情受付 0 件

(2) 事故報告書

施 設 名	件数	内 容
第 1 みのりの里	5件	利用者転倒による負傷2件、クッキー異物混入、送迎車物損2件
第 2 みのりの里	1件	送迎車内部破損(保険にて修理)
グループホームみのり	2件	利用者階段踏み外し負傷、職員負傷

(3) ヒヤリハット事例報告

施 設 名	件数	内 容
第 1 みのりの里	7件	利用者対応(異食3件・他害2件・転倒2件)
第 2 みのりの里	14件	利用者対応(飛び出しや物投げ等突発的行動7件、他害4件、畳からの落下、送迎車内の移動、対応不備)
グループホームみのり	2件	利用者対応(他害)
日中一時支援	2件	利用者対応(一時的見失い、対応不備)